

がんプロフェッショナル養成セミナー

第7回「骨転移」

謹啓

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、骨と癌の分子細胞生物学のご研究で多大な成果を上げられて
いらっしゃいます米田俊之先生にご講演を賜る運びとなりました。
皆様方におかれましては、ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、
万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時：2010年6月21日（月）18：00～19：30

場所：大阪市立大学附属病院 5階 講堂

対象：すべての医療従事者

情報提供 平成22年度がん医療にかかわる診療報酬改定について
ノバルティスファーマ(株)

講演「がん骨転移のメカニズムと治療戦略」

座長 大阪市立大学大学院 医学研究科
呼吸器病態制御内科学 准教授 工藤新三 先生

演者 大阪大学大学院 歯学研究科
口腔分子免疫制御学講座 生化学教室
教授 米田俊之 先生

共催

大阪市立大学大学院医学研究科 がんプロフェッショナル養成プラン運営委員会

大阪市立大学附属病院 がん診療委員会

ノバルティスファーマ株式会社

ホームページ <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ganpro/>

E-mail ganpro@med.osaka-cu.ac.jp

演者紹介



米田 俊之 先生

大阪大学大学院 歯学研究科 生化学講座 教授

病的骨折や骨痛により患者QOLに深刻な影響を与える骨転移。癌はなぜ骨に転移し、これを防ぐためにどのようなアプローチが考えられるのか。大阪大学大学院の米田俊之先生に骨転移の成立・進展における癌細胞と骨との細胞間相互作用についてこれまでの研究成果を基に概説して頂くとともに、骨痛の発生機序について最近の知見を紹介して頂きます。